



名譽町民内田総翁

みにしていました。

昭和四十一年（一九六六年）、総は浅川町で二人目の名譽町民めいよちょうみんに選ばれました。総の大きな功績こうせきと浅川町をいつも見守っていてくれることに感謝してのこ  
とからでした。

現在、内田油圧機器は、日本の大手メーカーの一つに数えられる会社になりました。日本の各地で内田油圧の部品が活躍かつやくしています。

昭和四十四年（一九六九年）、  
内田総は七十七歳でこの世を去りました。しかし、総の功績はますます光り輝いています。